ALL NTT WORKERS UNION OF JAPAN

NTT労働組合退職者の会
高知県支部協議会
通信

2018年10月1日 第79号 特集号
ＮＴＴ労働組合退職者の会　高知県支部協議会
第20回総会議案書
会　長　　國　弘　　昭

〒780−0841　高知市帯屋町２−５−11
TEL 088−821−3800　FAX 088−873−3313
URL　http://nttobkochi.sakura.ne.jp/
E−mail　taisyoku−kochi@air.ocn.ne.jp

ＮＴＴ労働組合退職者の会高知県支部協議会

第20回総会議案書(案)

（★総会当日ご持参下さい）

告　　示

ＮＴＴ労組退職者の会高知県支部協議会第20回総会を下記のとおり開催します。

記

1．と　き　2018年10月25日（木）　午後２時～

2．ところ　高知・三翠園ホテル
高知市鷹匠町 1-3-35（TEL：088-822-0131）

3．議　題

1．2017年度活動報告並びに2018年度活動方針（案）
2．2017年度一般会計決算報告並びに2018年度一般会計予算（案）
2017年度福祉会計決算報告並びに2018年度福祉会計予算（案）
2017年度慶弔会計決算報告並びに2018年度慶弔会計予算（案）
3．2017年度会計監査報告
4．その他

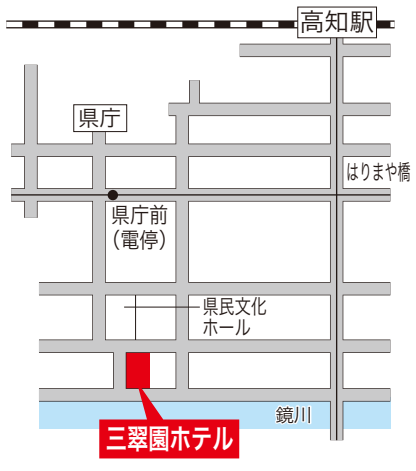
以　上

2018年10月1日

ＮＴＴ労組高知県グループ連絡協議会
会　長　山　岡　千　佳

ＮＴＴ労組退職者の会高知県支部協議会
会　長　國　弘　　昭

総会会場略図



※会場設営の都合上、**返信用ハガキ（切手不要）**に必要事項をご記入の上**10月11日（木）まで**にご返送願います。

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀

みんなと共に！

第１号議案

二〇一七年度活動の経過並びに二〇一八年度活動方針(案)

＜はじめに＞

ＮＴＴ労組退職者の会高知県支部協議会は、二〇一七年度の取り組みの重要課題を、①第四十八回衆議院議員選挙の取り組み、②「東日本大震災」「熊本地震」からの復興・再生、ならびにその教訓を生かした防災・減災への取り組み、③会と会員のコミュニケーションの強化に向けた「現・退一致」の活動、と位置づけ積極的に活動を進めてきました。具体的な活動については、後記しておりますので真摯な討論をお願いいたします。

ＮＴＴ労組四国総支部第十七回定期大会は、①「政治決戦」の取り組みで安倍一強の暴走を許さないため来夏の『吉川さおり』の三選を最重要課題とし、②「四国カンパニーの成長・発展」に向けた取り組みで、ＩＣＴでかなえる『四国創生』を実現し組合員の雇用と労働条件向上を図る、③「組織の充実・強化」に向けた取り組み、④「仲間づくりの」取り組み、を主要課題に掲げ、戦うことを決定しました。また『職場を原点』とする活動の着実な実践と変化へのチャレンジ！「吉川さおりの三選」とともにすべての組合員の確かな未来へバトンをつなごう！のスローガンを採択し、山積する課題に力強く立ち向かっていくことを確認しました。

私たちもこれらの決定を受け「現・退一致」で必要な協力を惜しまず活動を支援してゆくこととします。

政府は、「モリ・カケ隠し」のために野党の要求する臨時国会の開催を三か月余も無視した末、野党の選挙準備の整ってないのを見透かすように冒頭解散。十月十日公示、二十二日投開票の第四十八回衆院選が行われました。

民進党は、希望の党結党に伴う混乱の波をもろにかぶり、分裂選挙を余儀なくされました。このため受け皿が不在となり、結果として安倍政権の暴走に拍車をかけることになったことは誠に残念でした。

世界各地でファシズムの波が起ころうとしています。全体主義が何をもたらしたかは第二次世界大戦で身に染みて味わったはずですが…人類に同じ思いをさせないために一人ひとりが主体的に何をなすべきかを考えて行動しなければならない時代だといえます。

ＮＴＴ労組退職者の会高知県支部協議会は、私たちそれぞれが健康で長寿を祝福しあうことができるように、会員間のコミュニケーションのより一層の充実を目指し、各種活動を進める

と共に「熊本地震」「東日本大震災」の被災者に寄り添う活動を継続することとします。

また「現・退一致」の活動の推進と『安心・信頼、生きがいあふれる二十一世紀、みんなと共に！』のシンボルフレーズを実感できる取り組みを退職者パワーで進めてまいります。

＜取り組みの経過と今後の対応＞

一、組織活動について

1　会員拡大の取り組み

二〇一八年二月二日に退職予定者に対する「ウェルカム懇親会」をNTT労組グループ連絡会主催で開催し、会員拡大に努めてきました。二〇一七年九月～二〇一八年八月までの退職者のうち、当会加入は二十七名となっており近年では比較的多くの加入者を迎えることが出来ました。引き続き取り組みの強化を図っていきます。なお、自然脱会三十七名、任意脱会七名でした。以上の結果、昨年八月末日の会員数千二百三十三名から本年は、千二百十六名であり此の間、十七名の減となりました。次年度も本年同様、NTT労組グループ連絡会の主催による「ウェルカム懇親会」を開催し、退職される皆さんへの、当会加入促進ならびにボランティア活動等、各種活動への参加要請も含め「現・退一致」で取り組みます。

2　遺族組合員制度について

亡くなられた会員の配偶者が希望すれば電通共済生協などの、継続利用が可能な「遺族組合員」制度が発足し六年目を迎え二十八名が加入しています。本制度の周知のため、適切な対応をしていくこととします。

3　事務局体制等について

(1)　事務局常駐は、四年前から「月～金の午後半日」に拡大し、会と会員とのコミュニケーション強化に努めてきました。

(2)　事務局常駐や共済、慶弔等々、ルーチン業務の円滑化のために常任幹事会を設け活動を進めています。また、常任幹事の不慮の事故や病気に備え、各種担務への複数配置等に配慮し、業務遂行に支障をきたさない体制に努めています。

二、各種会議・交流会等への参加について

1　中央協主催の会議は、全国総会、支部協代表者会議、ブロック会議、新任役員全国交流集会があり、それぞれに役員を派遣してきました。これらの会議を通じ、全国的な行動の意思統一を図るとともに全国の仲間との交流を促進しています。なお、今年の全国交流集会には、片岡・岩崎の両幹事が参加しました。

次年度も中央協主催の諸会議に積極的に派遣し、全国的な統一行動を強化します。

2　「現・退一致」の活動の要として、情報労連高知県協議会・NTT労組高知県グループ連絡会に当会役員を派遣するとともに、「ウェルカム懇親会」をはじめその時々の集会や活動に参加してきました。

次年度も「現・退一致」の活動を進めると共に「退職者の会」への組織化に最大の効果が発揮できるよう「ウェルカム懇親会」の内容充実に努めることとします。

3　平和四行動(広島・長崎・沖縄・北方領土)については、中央協の割り当てに基づいて代表派遣をしています。今年度は「沖縄ピースすてーじ」に國弘会長が参加しました。

次年度は、四行動への割り当てはありません

三、「地域の集い」の開催と支援について

1　NTTのOB仲間の「交流と親睦」の場として開催されている「地域の集い」に連携・支援をしてきました。

2　次年度は、今日までの取り組みの継続とともに旧報話局単位で開催できていない地区（土佐清水・窪川・嶺北と中村・佐川の再開）での開催支援を含め、開催地の拡大と支援を継続します。

四、OB親睦旅行・文化講演会について

1　OB親睦旅行は、電友会との共催で二〇一七年十月三十一日～十一月二日の日程で三十八名の参加者を得「富士山の絶景めぐりと箱根・鎌倉・横浜のゆったり旅」を実施しました。

次年度は、十月二十九日～三十一日に「神戸と城崎温泉三日間の旅」を予定しています。できるだけ幅広い方の参加ができる旅行となるよう工夫するためのご意見をお願いします。

2　電友会との共催行事「文化講演会」は、十二月十三日に、生涯学習アドバイザーの「明神宏和」氏を講師に「長寿と認知症」と題し開催予定でしたが体調を崩され中止となりました。

次年度は、十二月十二日に、日本笑い学会講師・六口氏を講師に「笑いは健康の常備薬」と題し、開催を予定しています。高知商工会館で十五時から開催予定となっていますので多くの皆さんの参加をお願いします。

五、情報活動について

1　会報「通信」の発行は定期発行の四回で、発行に当たっては「編集委員会」を開催し、企画や紙面充実を目指しました。またNTT労組新聞退職者版（ひろがりネット）の〝いきいき通信〟に、佐川の味元伊津さんが『日曜市のはちきんおばさん』を投稿していただき、同〝支部協だより〟には、三宮事務局次長が『支部協活動の取り組み』について投稿しました。

次年度も会報「通信」の年四回定期発行を維持することとし、必要に応じ臨時号の発行も行います。また、NTT労組新聞への投稿にも継続して取り組みます。

2　支部協ホームページの充実に努めてきました。トップ画面の更新を状況に応じて実施し「予定表（カレンダー）」では、支部協行事等がいち早くみられますのでご活用下さい。また、時事ニュースなどの転載にも即応性を発揮しています。

皆さんのご意見などを参考に、一層の充実に向けて努力していきますので、お気軽にアクセス願います。

六、共済・福祉活動・災害支援カンパなどについて

1　中央協「ありがとう制度」並びに高知県支部協「慶弔規程」の実施状況は次表の通りとなっています。

2017年9月1日から2018年8月31日までの実施状況一覧（年齢は満）

中央協「ありがとう」制度				高知支部協「慶弔規程」			
古希（70歳）	喜寿（77歳）	米寿（88歳）	本人死亡	金婚（50年）	白寿（99歳）	本人死亡	配偶者死亡
5千円（ギフトカード）	8千円（ギフトカード）	5千円（ギフトカード）	5千円	5千円	1万円	5千円	5千円
65件	49件	16件	36件	38件	0件	36件	14件

中央協、支部協とも、制度は順調に運営されています。対象になった会員の皆さんからも多くの「感謝」や「御礼」の声がよせられています。

なお、弔事の把握が遅れる場合があり時期を失する場合が時々あり申し訳なく思っております。改善にむけ会員・役員間の連携強化等に一層努めることとします。

2　任意共済の加入促進活動は、資料の送付から回収・内容の問い合わせすべてを電通共済生協・労連共済本部が実施するのが基本です。しかし、現実は支部協対応が必要な場合が多くあるため、本年度は「お元気コール」の取り組みも含め六月三十日の間十一日～六月三十日の間（土・日・祝除く）役員を配置し会員の問合せに対応しました。

3　三年前に始まった新た

な共済制度「マイ・セーフティー」が人気を呼んでいます。特に、自動車事故以外の怪我も保証する制度への関心が高く、今後の利用をお願いします。

自然災害の増加や社会諸制度の先行き不安が深刻化している中で、「安心・安全に暮らせる生活をサポート」する電通共済生協の重要度がさらに高まっています。特に、自然災害共済への関心が高まっており、引き続き会員の「自助・共助の重要な手段」としての高いニーズに応えるために、支部協段階での取組みの一層の強化と迅速・正確で解りやすく丁寧な対応に努めていきます。

4　高齢化に伴い交通災害が多くなる傾向にあります。交通災害共済は高知県支部協においても昨年九月一日～今年八月三十一日までに、合計十七件、三百七万五百九円の支払いとなっております。

この支払い状況から明らかなように、交通事故にあわないよう十分な注意をお願いすると同時に、いざという時に備え加入をお願いします。

5　「平成三十年七月豪雨および大阪北部地震」被災者支援カンパについて、八月一日より取り組みを開始しました。八月三十一日現在において、八十五万二千円の浄財が寄せられております。ご協力を頂きました皆さんに心から御礼と感謝を申し上げます。

次年度も積極的な取り組みを行っていきます。

2　ボランティア活動に多くの会員が県下各地で参加し活動しています。地域貢献への大切な取り組みですので、今後とも活動が一層充実するよう必要な援助をしていきます。

3　NTT労組が推進する政治団体「アピール二十一」には県支部協幹事を中心に加入し「現・退一致」の活動を進めてきました。

次年度も同様に取り組んでいきます。

4　連合、労働者福祉協議会（以下、労福協）の活動等

(1)　連合主催の集会・学習会・メーデーに参加し交流を深めました。また、連合主催の囲碁将棋大会に三名が参加、将棋の部で矢野光洋さんが優勝、高石晴夫さんが準優勝に輝きました。

次年度も同様に参加していくこととします。なお、参加費が必要な行事は支部協が負担をしていますので、こぞって参加をお願いします。

(2)　労福協が主催する会議等に参加し労働者福祉活動の強化に協力してきました。今後とも協力活動を進めていきます。

(3)　ろうきんや労福協による県下各地（例年五ヶ所）で実施された確定申告などの相談活動に高退連と共に協力してきました。

次年度も同様に協力していきます。

5　NTT労組の法律相談として藤原充子弁護士に顧問としてお世話をいただいております。相談したい方は、事務局まで連絡願います。

七、友誼団体との連携、安心・信頼、暮らしを守る活動について

1　高退連に会長（國弘会長）と幹事（吉川副会長）を派遣し、その中心的な役割を果たしてきました。

八、統一地方選挙・参議院議員選挙の取り組み

1　衆議院の解散・総選挙が昨秋実施されました。民進党は選挙直前になって希望の党への合流を発表、小池党首の「排除発言」などもあり四分五裂の憂き目にあいました。結局は、立憲民主党・希望の党・無所属での戦いをそれぞれの候補が選択をせざるを得ず難しい問題が各地で発生しました。高知一区は「大石宗」君が希望の党、高知二区は「広田一」君が無所属で、また急遽立憲民主党四国比例で「武内則男」君が立候補しました。が、戦線に乱れが生じたことは否めない事実でした。

2　結果として、「広田一」君と「武内則男」君は当選、「大石宗」君は残念な結果となりました。また、NTT労組組織内・重点候補は全員当選を果たしましたが比例復活も多く手放しで喜べる結果とはなりませんでした。野

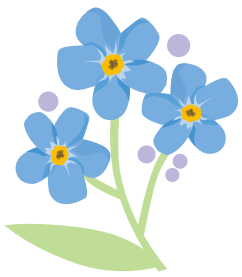
高知県支部協 2017年度 主な活動日誌（第19回退職者の会総会以降）

年	月	日	主な活動	場所
2017	10	24	秋のおもてなし清掃ボランティア	中央公園
		24	第19回高知県支部協総会	三翠園
		31～11/1	OB親睦旅行（富士山絶景めぐりと箱根・鎌倉・横浜のゆったり旅）	山梨・神奈川
	11	7	第1回常任幹事会	事務局
		9	高退連第5回総会	高知会館
		27	帯屋町シンボルロード花壇、花植替えボランティア	中局前
		29	車椅子清掃ボランティア	あざみの里
		30～12/1	全国拡大支部協代表者会議（國弘、弘田）	全電通会館
	12	5	第1回幹事会	サンライズホテル
		6	車椅子清掃ボランティア	やすらぎの家
		13	文化講演会（講師体調不良中止）	商工会館
		26	NTT労組高知分会内民進党党員・サポーター意見交換会	中局会議室
2018	1	4	第2回常任幹事会	城西館
		4	情報労連高知県協2018年新春旗開き	城西館
		10	連合高知新春旗開き	城西館
		24	観光開きおもてなし清掃ボランティア	中央公園
	2	2	グル連主催・ウェルカム懇親会	三翠園
		8	四国総支部委員会（國弘）	愛媛勤労会館
		17	日中友好協会春節を祝う会（國弘、弘田）	土佐御苑
		23～24	退職者の会四国連携委員会（國弘、弘田）	三陽荘
	3	3	地球33番地記念行事と清掃ボランティア	一文橋公園
		8～9	退職者の会中国四国ブロック会議	メルパルク岡山
		30	宿毛地区OB会（吉川都）	文教センター
		31	高知西地区OB会（関田）	針木浄水場
	4	16	高知北地区OB会（國弘）	湯の川温泉
		21	安芸地区OB会（弘田）	五藤邸
		22	第12回東部地区メーデー	物部川河川敷
		29	第89回高知県中央メーデー	城西公園
	5	9～11	全国交流集会（片岡、岩崎）	伊東市
		13	連合高知囲碁将棋大会	勤労者福祉会館
		19	情報労連全国一斉環境統一行動	物部川河川敷
		19	連合高知憲法学集会	三翠園
		25	大山岬清掃ボランティア	大山岬
		30～31	拡大支部協代表者会議（國弘、弘田）	全電通会館
	6	7	第2回幹事会	サンライズホテル
		11	NTTOBボランティア総会	東局会議室
		12	帯屋町シンボルロード花壇、花植替えボランティア	中局前
		23～25	沖縄ピースすてーじ（國弘）	沖縄
		27	土佐・春野地区OB会	運動公園内ホテル
	7	6	四国総支部委員会（國弘）	愛媛勤労会館
		14	アジサイ街道剪定ボランティア	紫陽花街道
		20	室戸地区OB会（吉川都）	キラメッセ室戸
		21	連合東地協学習会	高知会館
		27～28	NTT労組四国総支部大会（弘田、國弘）	愛媛勤労会館
		29	広田一君を応援する会（石原、弘田）	新阪急
	8	20	第4回常任幹事会	事務局
		28	第3回幹事会	サンライズホテル
	9	8	須崎地区OB会（関田）	喜楽
		14	NTT労組高知分会大会（弘田、浜田）	三翠園
		15	南国香美香南地区OB会（石原）	グレース浜すし
		20～21	退職者の会第20回全国総会（國弘）	新大阪ワシントンホテル
		28	情報労連定期大会（代議員6名）	三翠園

党が分裂したままでは、小選挙区選挙での勝利は極めて困難です。様々な問題や課題を抱えてはいますが、次期統一地方選や来夏の参院選に向けできる限りの共同行動を積み上げ、粘り強い再結集の努力が求められます。

3　来春の統一地方選挙については、NTT労組の決定に基づき「現・退一致」で取り組みます。既に現職が推薦決定している「近藤強」君は立憲民主党より高知市議七期目を目指します。私たちも全力を挙げて支援します。また、県下の市町村議や県議については現時点では流動的な要素がありますので、現職と意思疎通を図りながら対応していきます。

4　来夏の参院選については、「吉川さおり」君の三期目を目指し文字通り組織の総力を挙げて頑張ることとします。すでに、この秋九月中旬頃から紹介活動などのご協力を頂いていますが、さらに充実を図っていきます。



第2号議案

二〇一七年度決算報告並びに二〇一八年度予算（案）

（議案は当日配布）

1. 二〇一七年度一般会計決算報告書並びに二〇一八年度一般会計予算（案）
2. 二〇一七年度福祉会計決算報告書並びに二〇一八年度福祉会計予算（案）
3. 二〇一七年度慶弔会計決算報告書並びに二〇一八年度慶弔会計予算（案）
4. 二〇一七年度一般会計監査報告書
5. 二〇一七年度福祉会計監査報告書
6. 二〇一七年度慶弔会計監査報告書

その他の議案（当日別途提案）

変わらぬ原点、立ち向かう志。
吉川さおりは、全力でがんばります!!

参議院議員
［全国比例］
立憲民主党

共済等支払状況

ありがとう制度

（2018年6月～8月）

森光健二様　7月
安光眞一郎様　7月
岩井隆雄様　7月
池畠良信様　7月
矢野淑様　8月
中山堅様　8月
松岡義夫様　8月
三木美枝子様　8月
井上善猛様　8月
田村陽子様　8月
滝沢速水様　8月
谷川寿賀様　8月
井上幸子様　8月

支部協慶弔制度

（2018年2月～8月）

お祝い

☆米寿（1件）
8月　田村陽子様

☆喜寿（9件）
6月　竹島久隆様
6月　浜田幸久様
6月　和田由紀子様
6月　安岡幸子様
7月　初田龍二様
7月　田村功佑様
7月　角田芳美様
8月　長崎知世様
8月　西原美恵様

☆古希（15件）
6月　宮地啓市様
6月　横井耕様
6月　三宮芳廣様
6月　槇尾豊三様
6月　岡崎泰則様
6月　島崎博幸様
6月　畑山繁様
7月　安光眞一郎様
7月　岩井隆雄様
7月　池畠良信様
8月　中山堅様
8月　松岡義夫様
8月　三木美枝子様

お悔み

★本人死亡（7件）
2月　藤原敏彦様
5月　神崎正和様
7月　川石弘道様
7月　岡崎泰則様
8月　武崎一夫様
8月　西森幹郎様
8月　井上善猛様

★配偶者死亡（4件）
6月　田村陽子様
8月　滝沢速水様
8月　谷川寿賀様
8月　井上幸子様

◇交通災害共済（2件）
5月　15万2,000円
8月　8万円

◇生命共済（1件）
8月　500万円

◇火災共済（3件）
5月　88万4,000円
6月　64万2,500円
7月　48万7,900円

おねがい
会員がお亡くなりになったときは事務局へご一報をお願いします
☎821・3800

文化講演会

日時　平成30年12月12日(水) 午後3時～
場所　高知商工会館　3階（寿の間）
演題　「笑いは健康の常備薬」
講師　日本笑い学会講師　間　　六口氏

電友会との共催です。
お誘い合わせて
ご参加ください。

第三十六回安芸全国書展

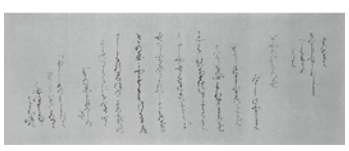
中国大使館賞に山本さん、安芸市長賞に中平さん

全国から八百九人、千四百四点が出品された第三十六回安芸全国書展で山本宣子さん（室戸市）が、中華人民共和国駐日本国大使館賞を受賞した。審査では、『長年の練達された技法に裏打ちされた作品。書き出しを上部より書き出し、中程は渇筆を出して盛り上げている。しかもその線質は豊かで暖かく品格がある。』の講評があった。また中平博子さん（高知市）が安芸市長賞を受賞、『四首を暢びやかな細線で変化して美しい散らし作品となっている。最後のまとめに一段と妙なる世界が現れた。』と講評があった。

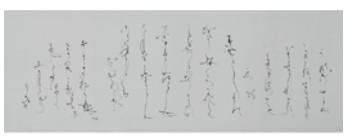
おめでとうございました。今後のご活躍を期待しています。

〈吉川忠興〉

「新古今集より」
世の中に
なおも降るかな
しぐれつつ
雲間の月の
いでやと思へば
山本　宣子様



「金葉和歌集より」
卯の花の
咲かぬ垣根は
なけれども
名に流れたる
玉川の里
他三首
中平　博子様



六月二十三日～二十五日の三日間、那覇市を中心に情報労連「二〇一八沖縄ピースすて～じ」が開催された。全国より二百八十名を超える情報労連の仲間（退職者の会より六名【平均年齢・約七十歳】）が沖縄に集結した。

戦後七十三年の「慰霊の日」を迎えた二十三日、県内各地で二十万人を超える沖縄戦の犠牲者を追悼する催しが営まれ、不戦と恒久平和を誓う祈りに包まれた。

情報労連は、二十三日午後の「連合二〇一八平和オキナワ集会」に参加した後、浦添市てだこホールで結団式を実施した。

二十四日は午前中、当時情報通信に従事していてお亡くなりになった仲間の遥魂之塔で慰霊祭に参加し、戦跡学習として「平和記念資料館・平和の礎」を見学した。資料館では沖縄戦の悲惨な実態を目のあたりにし、不戦の誓いを新たにした。平和の礎では、百名を超える高知県人の名前が刻まれていることに驚いた。午後は、嘉手納基地周回行動五キロのコースをスタートした。当日は晴天、猛暑日で湿度も高く、高齢者には非常に厳しい状況ではあったが、現役に負けることなく歩ききった。只々、嘉手納基地の広さを実感した。

二十五日は七台のバスに分乗し、辺野古新基地の現場検証に移動した。途中関係者より新基地の概要等について説明があった。本土のマスコミでは実態があまり取り上げられていないが、埋め立てによる環境破壊や、埋め立てに掛かる費用が実際は公表されているものより倍以上掛かる等我々には知らされていない部分があることが分かった。また、連日辺野古新基地埋め立て現場に多くの地元の沖縄県民が、テントを張り座り込みを続けていることに驚いた。マスコミやネット等では「抗議行動に参加しているのは、地元住民ではなく県外からの活動家で日当をもらっている。」などと流布されているが、実態は地元沖縄県民の悲痛な思いからの切実な行動なのである。

「沖縄の経済は基地に依存している」などと聞かされていたが、県民総所得に占める米軍基地関連の収入は、祖国復帰した一九七二年の十五・五％から二〇一三年度は五・一％と大幅に低下しているとのこと。

「沖縄経済発展の最大の阻害要因は米軍基地の存在」と沖縄県知事も述べている。今回の平和行動で、沖縄基地問題について、私たちに知らされていない部分が多くあることを改めて実感した。

日本の総面積の〇・六％の沖縄に七〇・三％の米軍基地が集中するいびつな現状、アメリカ兵は日本人を守るために闘ってくれるのか。防衛とは、平和を守るとは、厳しい現実を突きつけられた集会だった。

〈國弘　昭〉

地域だより

アルバムに笑いの渦
室戸地区OB会

猛暑の続く中、七月二十日午前十一時から「クジラの郷キラメッセ室戸」で「NTT室戸OB定例総会」と「地域交流会」が開かれました。

山本会長から「一年ぶりの再会、これからもOB仲間の出会いと親睦を深めてほしい」との挨拶に始まり、藤戸事務局長から「地域交流会（親睦会）」、「春・秋じゃが芋掘り」、「忘年会」、「幹事会」等誰でも参加でき、会員相互の親睦が図れる活動を中心にした平成二十九年度の活動が報告されました。

続いて二十九年度の会計及び会計監査報告、平成三十年度の活動計画が満場一致で承認されました。

総会の後、懇親会に移り、二階から雄大な太平洋を眺めながら、皿鉢料理に舌鼓を打ちました。近況報告、室戸報話局の現役時代のアルバムを広げ、運動会、旅行、山登り、磯遊び、演劇会など楽しかった思い出に話が弾み、時の経つのも忘れて、大いに盛り上がった一時でした。

『来年も、みんなに声をかけて元気で会おうね』と再会を約束し、解散しました。

〈吉川　都〉

退職者の会高知県支部協議会及び各種共済の問合わせ先

ＮＴＴ労働組合退職者の会　高知県支部協議会

〔事務局常駐日〕毎週月～金曜日の13時～16時の間
（但し、祝・祭日、年末年始・盆休み、当会の行事日は閉鎖します）

〒780−0841
高知市帯屋町2−5−11
☎088−821−3800
FAX 088−873−3313
URL http://nttobkochi.sakura.ne.jp
E−mail taisyoku−kochi@air.ocn.ne.jp

電通共済生協	
○火災共済（すまいる） ○自然災害共済（おまかせ） ○生命共済（ささえ愛） ○交通災害共済（しぐなる） 自転車事故（自損も含む）も警察の事故証明をとれない場合は、目撃証明を！	●電通共済生協コールセンター 電話　0120−211−114 受付時間　9:00～17:30 ※土・日・祝日は除く
○マイカー共済 ○車両共済 ○自賠責共済	●マイカー共済コールセンター 電話　0120−309−028 ●自賠責共済専用ダイヤル 電話　0120−309−048 受付時間　9:00～17:30 ※土・日・祝日は除く

ユアサポート株式会社	
○情報労連の職場を退職し、退職組合員のみに加入された方の各種共済 ○まもるくん	電話　0120−141−175 受付時間　9:00～17:30 ※土・日・祝日は除く

労連共済本部		
○年金共済《ひろがり》 ○こども養育共済		電話　03−5297−6171 受付時間　9:00～17:30 ※土・日・祝日は除く
○退職者共済 ○退職者生命共済《あいあい》		電話　03−5297−6173 受付時間　9:00～17:30 ※土・日・祝日は除く
○退職者生命共済《あいあい50》 ○医療特約	㈱テルウェル・ライフアシスト	電話　0120−850−184 受付時間　9:00～17:00 ※土・日・祝日は除く
○疾病共済	【ＮＴＴ労組関係の方】㈱テルウェル・ライフアシスト	電話　0120−850−184 受付時間　9:00～17:00 ※土・日・祝日は除く
	【情報労連関係の方】ＡＩＧエジソン生命	電話　0120−883−652 受付時間　9:00～17:00 ※土・日・祝日は除く

きらら保険サービス株式会社	
○がん保険 ○介護保険	●お客様コンタクトセンター 電話　0120−590−251 受付時間　9:00～18:00（平日） 9:00～17:00（土曜） ※日・祝日は除く

会員投稿欄 所感・雑感

おいと呼ぶ声にぬくもり

廣末　純子（奈半利町）

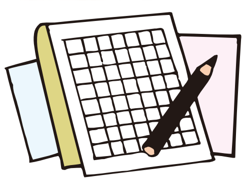
平成三十年二月、八十歳を迎え、歳を重ねて、これ迄の人生を振り返ってみる事にした。

室戸電報電話局に交換手として入社、監査統計、サービス管理そしてNTT安芸支店販売部、定年までの二年を残して早期退職の道を選ぶ。仕事から離れたこの開放感、こんなにも軽やかで爽やかな気持ちになれるのか、今も鮮明に感じる事が出来る。

そして、〝これから〟と思った矢先、何の前触れもなく婦人会の会長に選出され二十年、婦人会に両足どっぷり踏み込み抜け出すチャンスを見逃してしまい、最大の後悔は後に続く会長を育て道を開ける余裕が無かった事。そんな中でも、高知県で開催された全国大会や日中国交正常化三十年記念大会、モッポ（木浦）共生園七十五周年記念事業、田内千鶴子さんの胸像除幕式等に婦人会の仲間と参加し、観光旅行では味わえない体験のできた事は今でも思い出すことができる。

そして最後に山がもう一つあり、〝奈半利のおかって〟の代表（おかみさん）を三月に若い人に譲り、肩の荷物を全部下して、これからと思っています。

良い職場、仲間、友達に恵まれ幸せな八十年であったと感謝しながら…。〝オイと呼ぶ声に温もり感じる日〟八十二歳の主人と残りの人生楽しみます。



——*—*—*

高齢者・口齢者

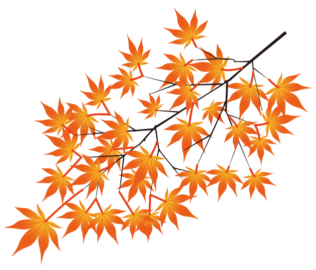
山崎　禎子（高知市）

『いつまでも輝きを失わない「光齢者」、人徳が香る「香齢者」』が目標です。友人のYさんから届いた年賀状の添え書きです。素晴らしい心構えだと感心しました。私はさしずめ「口齢者」だろうか。年を重ね、足腰はめっきり弱く、身の回りをかまわず、女子力は限りなくゼロに近いのに、そのくせ口だけは達者な。

先日娘から、『孫が婚約者を連れてくるので会ってくれないか』と、連絡をうけました。久しぶりに、浮き浮きと身のまわりを整え、張り切って出かけました。孫の相手のことは、予め聞かされていましたが、会ってみると、これがなかなかの好青年で、胸のつかえが下りました。また一挙手一投足が注目される婚約者に、ちょっとした心遣いを見せる孫娘をみて、大人になったなと、嬉しさが胸の底からこみ上げてきました。若い二人と話していると、私もちょっと若返ったような気持がしました。結婚式は来年、楽しみがひとつ増えました。それまでに、ちょっとだけ体重も減らさなければ、でも食べること、飲むことの大好きな私にはかなりの難題です。

この先AIの発展、IPS細胞の再生医療の実用化で、ひょっとして私も若返ったり、足腰が萎えても、何処へでも行ける時代が来るかもしれません。でもこれはまだまだ先の話。

とりあえず、「光害」電気やガスの消し忘れや、「香害」老人臭を発散させない、「口害」口やかましい老人にならない等に気を付けて生活をしたいと思います。ひ孫の顔を見るまでは元気に生きていこうと…。



ウィッティー

誌面で伝えるあんなコト、こんなコト…

「忘れてますよ」

毎日健康や体力の保持増進をはかるため久万川（高知市内）沿いにウォーキングをしています。途中には四季折々の花が植えられ、清清しい気分で楽しんでいますが、一つだけ気分を害する事があります。路上に犬のフンが転がっているのです。「忘れていますよ。犬のフンは必ず持ち帰ろう」等の看板の前にも。飼い主のモラルに訴えたい。責任を持って始末してください。〈寺本和男〉

「結構、結構」

終活とばかりに押し入れの整理をしていると、「せんでかまんで。全部捨てるき。」と娘。そりゃそうだ。我が家にお宝などあろうはずがない。何もかも綺麗さっぱり捨ててもらって、結構、結構。それで上等。今は安心してお任せの気分です。〈中島美紀子〉

喜怒哀楽　第37回　翁長沖縄県知事逝去

８月８日沖縄県の翁長知事死去の TV ニュースが流れた。辺野古への米軍普天間飛行場の県内移設阻止を掲げ、「オール沖縄」の先頭に立ち、人生の最後まで一歩も引かず、沖縄県民のため闘った反骨の政治家だった。7 月 27 日、仲井眞前知事が決めた辺野古沿岸部の埋め立て承認撤回を表明。TV で拝見した時、えらく痩せたなと気にかかっていたが。通夜には大学の同期との立場で菅官房長官が弔問しているが、安倍内閣のだれ一人姿を見せず、何のコメントもださない「完全無視」である。首相は、友人の俳優津川雅彦氏の死去には記者会見を行い、官邸のホームページでコメントまで出しているのに。一方世界のメディアでは、米国のニューヨークタイムズや保守系のワシントンポスト、米国国防省の新聞まで功績を紹介し追悼記事を掲載している。

仏紙ル・モンドは、「米国が哀悼の意をしめしているのに、後れを取った」と安倍首相を批判している。さらにゴルバチョフ元大統領は琉球新報に「彼の活動の基本方針は、平和ための戦いであり軍事基地拡大への反対と生活環境向上が 両輪だった」と翁長知事への追悼文を寄せている。

〈副会長　関田啓二〉

支援カンパのお礼とご報告

「平成三十年七月豪雨および大阪北部地震」被災者支援カンパは八月一日から取り組みを開始しました。お預かりしたカンパは、八月三十一日現在、八十五万二千円となりました。

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

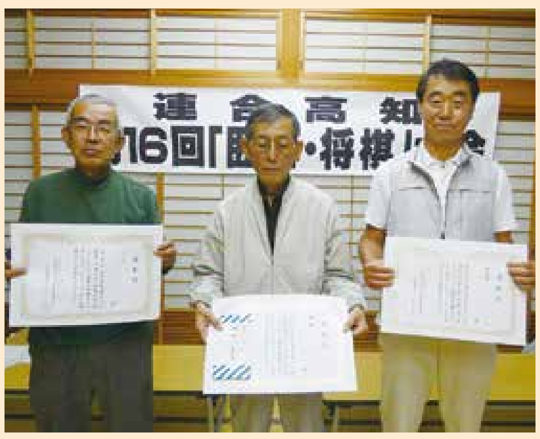
将棋個人戦で優勝・準優勝
～連合の囲碁・将棋大会～

連合の囲碁・将棋大会が、五月十三日、高知市の勤労者交流会館で開催された。例年正月あけに開かれていたが、会場の都合で日程が変更された。

NTT退職者の会からは、将棋の部・個人戦に三人が参加した。連合傘下の労組組合員や退職者十四人の強者が熱戦を繰り広げた結果、当会・矢野光洋さんが優勝、高石晴夫さんが準優勝を勝ち取った。

矢野さんは『通信七十七号を見て、十年ぶりに参加した。ネット将棋は、このところ指してないが、県内の将棋大会には参加している。昔は飛車を振ったが、今は、オールラウンド居飛車も指している。』と優勝には特段触れることもなく、自分の棋風や心境を淡々と話してくれた。

高石さんは『初戦は辛勝だったが、ぼちぼち、何となく決勝に進むことができた。』と飄々と語った。

参加者の皆さんご苦労様でした。来年もぜひ参加してください。

〈吉川忠興〉